

【今は幸せ?】(園長 津村 侑弘)

妊娠中から小学校1年生までの100か月。この期間を「幼児期までこそ、生涯にわたるウェルビーイング(身体的・精神的・社会的に幸せな状態)の向上にとって最重要」と国で決定した『はじめの100か月の育ちビジョン』というものがあります。

うちの子(高1・中1・小5・小2)はとっくに過ぎてしまいました。今年のお盆も一人役という大ルールの下、長女・次女は13日ババヘラ、長男次男はお墓やご自宅へのお参りを4日間頑張りました。どこにも行かなかったという不満が垣間見えましたが、他ではできない経験もお陰様でしているのかなと勝手に思っています。

8月後半、暑い暑い京都にて、冒頭の100か月ビジョン決定に至る審議会のメンバーであった脳科学者の先生のご講演を拝聴してきました。この100か月、保育園を含めたこの期間が重要ではなく最重要としたことには心をこめた意味・意義があるんだと。私のフィルターを通してになりますが、今回の園だよりではその想いの一部を紹介します。

現代は社会の流れが急激で情報もたくさん、過去の正解が通用する保証もないという不確かな時代です。そしてAIが急速に進化していくこの時代を生き抜いていくのが今の子どもたち。その子どもたちをどう育てていくか、世界と日本に大きな差があり、教育・保育業界でよく考えて、子どもたちと関わってほしいと冒頭に説明がありました。

そんな時代を反映してか、先生が大学生と接していて気付くのは心の不調を訴えるケースの増加です。学生は対話を避ける傾向があり、授業以外で保健の先生の役割も同時に担い気づくのは、彼らは人に相談ができない、他人にどう思われるかわからないから言えないという悩みを持っていて、じゃあどうしているの?と聞くと、学生は「チャットGTPに聞く」と答えるそうです。例えば、友達から相談があった時、なんて答えることが正解かわからないからAIに模範解答を聞き、それをベースに答え、相談した方もそれにどう返して良いかわからない、相手を気づけしてしまうかもしれないからAIに聞き返答する、こんな行いが現実すでに当たり前のように起きているのが今の時代であるとのこと。長年チンパンジーを研究してきた先生が、ヒトという生物の特徴を捉えた時、「二者関係だけでなく、複数の他者とやりとりをしながら、つながり合うことを創っていく」これがヒトのみができる社会性の最たるもの、であるのに。この状況が進行しないために、就学前の時期が重要になってくるのです。

先生はさらに問いかけます。身体だけ健康でも死を選ぶ人もいる、身

体が病に冒されても生き方によって生きていて良かったと思え喜ぶ人もいる、保育とは医学であるとも言え換えられる、保育という部分の仕事に関係する方はとても尊い仕事をしているんですよと励ましをいただきました。

子どもたちのウェルビーイングの向上の身体的・精神的・社会的を脳科学者の先生が言い換えれば、

こころ…本物の体験で「創造的知性」を生み出す脳基盤を高める

社 会…社会性の根幹「アタッチメント」形成

身 体…「腸内環境」から脳発達を守る

という3つがキーワードであるとのこと。

ここですべてを詳しく説明することは私の力では叶いません。かいつまんで言えば、アタッチメントに触れると、そこに関わるのは父でも母でも血縁関係以外でも関係ないそうです。赤ちゃんは自分の身体感覚(脳の地図)を作っていく。同時に他者を作っていく、外受容感覚(肌や目、匂い、音、味など)と内受容感覚(食べ物を飲み込んだ感覚)を織り交ぜながら、内受容感覚で心地いい時、外受容感覚で感じる笑顔や声、匂いが、脳で記憶統合されていく、これこそがアタッチメントなのだそうです。子どもたちを見れば、身体をくっつけ合いながら遊び過ごしますよね。これは生存していくための姿、誰かに守られてばかりでは生きていけないからこそこの営みとも読み取れるそうです。

それぞれのウェルビーイング。私の言葉を使えば「今を幸せな状態として生きていくこと」です。

先月おこなわれた全国中学校体育大会(九州・沖縄)。横手南中学校の子どもたちも陸上は沖縄、バレーは長崎、野球は佐賀と躍動しました。当法人職員の子も野球部3年生として参加。彼はスタメンではありません。でも練習の合間、監督が話している時など、スタメンが氷のうや飲み物の何が欲しいか、いつほしいかを把握し、精一杯のプレーができるようにサポートすることを自身の喜びとし一生懸命に行動したと聞きました。職員の子の話ではありますが付度なしに、素晴らしいと思いませんか?先日京都での全国の保育園の先生方にもこの話をしたとき、一様に褒める声がありました。

表面的にスポットライトが当てられる仕事もあれば、そうでない仕事もある。どっちが優位というものでもない。そこに幸せを見出していくことができるか。100か月の最重要の期間を仕事とする私たちの責務は、こんな子を育て続けていくことだと感じます。

行事

月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6
8	9	10 避難訓練 (午睡時の火災の避難) 15:00~15:20	11 性教育講座④(さくら組) ～いのちのはじまりと お部屋のひみつ～ 11:00~11:30	12 交通安全指導 (乗り物の安全な利用の 仕方を知る) 9:20~9:30	13 大運動会 9:30~12:00 (横手南小体育館)
15 敬老の日 (休園)	16	17	18 おにきり day 音楽リズム遊び教室 2歳児: 9:45~10:00 3歳児: 10:00~10:30 4歳児: 10:30~11:00	19	20
22	23 秋分の日 (休園)	24 誕生会 10:00~10:40 職員ミーティング 13:00~14:00	25 身体測定 (0~2歳児) 昔語り(3~5歳児) 11:00~11:30	26 身体測定 (3~5歳児)	27 1・2歳児 クラス開放 day 10:00~11:30
29	30	【*】は保護者参加行事です!ぜひご参加ください★ 【来月のお知らせ】*10/18 合同発表会(さくら組) *10/25 3・4歳児クラス開放 day(3・4歳児とその保護者) 保護者の方の参加時間については後日詳細をお知らせします!			

9月1日は防災の日です!

9月の第1週は、小さい子を抱えての避難を想定して、『非常持ち出し袋』『非常食』などの確認をしてみてもいいでしょうか?

毎月の避難訓練では、防災についての意識を子どもたち・職員とも高めていくよう真剣に臨んでいます。訓練の最後にみんなで確認する言葉がありますのでご紹介します。

「避難訓練とは…本当の火事るとき、地震のとき、ケガをしたり死んだりしないように練習することを避難訓練といいます」毎月のことで、耳なじみから語尾だけ言う、ところどころ言うと言進み、ひまわり組・さくら組になるとしっかりと行うことができます。

おじいちゃん、おばあちゃんへ
プレゼントを作ります!!

各クラスで年齢に合わせた制作活動で楽しみながら作る予定です。9/14が敬老の日ではありますが、運動会の制作・準備等もあることから、9/19(金)にプレゼントをお渡しします★

同居・同居していない・遠方にいるなど様々と思います。各ご家庭の事情に合わせ渡していただくようお願いします。

【絵本の貸し出しについて】

たくさんのお子さん、お家の方にご活用いただきありがとうございます★職員の予想をはるかに超える好評具合に驚きと嬉しさでいっぱいです!!

今後もぜひ、ご活用ください(*~*~*)

※お願い

・貸し出し表は大人の方が記入していただくようお願いします。

元気な子になあ〜れ!!

はやね はやおき あさごはん

♪YOKOTE 音フェスティバル♪

たくさんのお客さんに見守られながら、演奏・演技を頑張りました★

☆こどもたちのようす☆

ひよこくみ ひなんくんれん うなづくみ ももくみ さくらくみ ゆうすずみかい ひまわりくみ

おやこではなびかんしょう